

QOLサポーター新潟

— 新潟医療福祉大学広報誌 —

第7号

2004年4月7日発行 新潟医療福祉大学広報委員会編集

第3回新潟医療福祉学会総会・学術集会



11月29日(土) 本学大講堂を会場に、植田耕一郎先生(新潟大学)に「摂食・嚥下リハビリテーション 当科での取り組み—統合医療導入の試み—」をテーマに特別講演をいただき、またその後ワークショップも行われました。

球技大会



2月11日(水)に、バスケットボール、バレーボール、フットサルを種目とする球技大会が行われました。学科ごとにチームを作り、対戦しました。医療福祉分野に重要なチームワークをこの行事で養うことができました。

ボランティア・サミット開催

平成16年度
学生ボランティア助成金 授与式
学生ベンチャー助成金
財団法人 学生サポートセンター



レクア.コム部(ボランティアクラブ)は今夏、新潟県内の大学・短大の学生を集めた「ボランティア・サミット」を開催します。同団体はこれまでの活動実績と平成16年度の事業計画が高く評価され、助学生サポートセンターから全国27大学の一つとして助成金の使い道を記した企画書の審査を受け、助成金の交付決定と表彰を受けました。

スキー実習(スポーツ・健康Ⅱ)



2月26日～28日、3月1日～3日の2回に分かれグリーンピア津南スキー場で1回目は47名、2回目は44名の参加で、刻々変化する冬の気候の中スキー実習が行われました。

第5回就職ガイダンス



2月16日(月)、新潟県社会福祉協議会福祉人材センターより講師をお迎えし、「福祉職を目指す人たちへ～福祉人材センターの活動を通して～」をテーマに、最新の福祉職場の求人・求職状況や選考方法、求められる人材と資質について講演をいただきました。

ホームページをリニューアルいたしました。(URL <http://www.nuhw.ac.jp/>)

より充実した内容になっています。QOLサポーター新潟のバックナンバーもご覧いただけます。ぜひご覧ください。

誌名「QOLサポーター新潟」の由来

世界一の長寿国となった我が国では、「いのちの長さ」を伸ばすことと同等に、「生活の質、Quality of Life, QOL」を豊かにすることが、益々重要になっております。新潟医療福祉大学では障害者、高齢者などのQOLを高くすることを支援する(サポート)人材を育成します。このような人材を「QOLサポーター」と名づけました。そして皆様に本学の内容、活動をお知らせする広報誌を「QOLサポーター新潟」としました。

2005年4月に向けて計画しています

～さらに高度な、そして新たな地域社会のQOLサポーターを目指して！～

本学は2001年4月に医療技術学部4学科、社会福祉学部1学科で開学し、多数の皆様からご支援をいただき、この4月に4学年が揃う完成年度を迎えることができました。

そして、本学では現在2005年4月に向けて、以下に挙げる3つの計画について準備を進めております。

今後も保健・医療・福祉分野で活躍する専門職を育てる教育機関として地域社会に貢献して参ります。皆様方からの暖かいご支援ご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

大学院 医療福祉学研究科（修士課程）新設

社会人の積極的な受け入れ！

21世紀において、日本は世界に類を見ない少子高齢社会に突入しました。世界一の長寿国となって、国民のニーズの多様化とともに、生活の質（QOL）を重視する方向に目が向けられ、保健・医療・福祉の質の向上のため、各領域の専門職が緊密に連携し、一つの分野として対象者にサービスを提供することが必要になってきました。そのため、本学では、高度な知識と技術を持つ専門職の育成を行うことを目的とし、大学院の設置を計画しています。

医療技術学部 健康スポーツ学科 新設

スポーツを通じて健康をサポートする指導者を育成！

高齢社会の到来による医療費増、学校教育を中心としたスポーツ教育から地域と学校が一体となったスポーツ教育への必要性の高まり、仕事中心のライフスタイルから余暇を伴うゆとりを持ったライフスタイルへの国民の価値観の変化といった社会的潮流は、生涯にわたり「運動」や「スポーツ」を行う必要性と可能性を高めています。

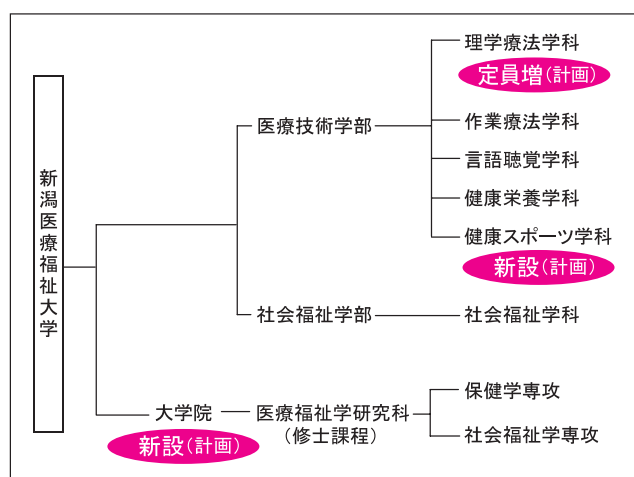
本学では地域住民のニーズを的確に把握し、医療分野に携わる人々や、行政と連携しながら地域において人々の健康づくりをサポートすることができる人材を育成します。

理学療法学科定員増

社会のニーズに積極的に対応します！

リハビリテーションに対する社会のニーズの高まり、公的介護保険制度などによる療養型病床群の整備やデイケア事業の拡大、その他老人保健施設の拡充などにより、理学療法士の需要は今後も拡大傾向にあります。

このような背景から、理学療法士の養成機関としての役割を果たすため、入学定員増を計り、地域の医療福祉施設からの要望に応えることが、私たちの務めと考えています。



音楽療法ワークショップとセミナーが開催されました

米国メイン州のサリー音楽療法センターのアラン・ウィッテンバーグ所長が一昨年に引き続き昨年来学され、音楽療法のワークショップおよびセミナーが開催されました。

11月23日13:00から16:00まで、新潟リハビリテーション病院にて、8名の入院患者さんの協力を得てワークショップが開催されました。事前講義では音楽療法の概要(Concepts)、状況設定(Setting)、過程(Process)が説明されました。次いで患者さんが参加者と一緒に木琴、鉄

琴、鈴を使って、そしてギター伴奏で歌を歌ったりして、音楽療法を経験しました。今まで、その経験のなかった片麻痺のある患者さんも生き生きと参加し、楽しみました。学生7名、病院の職員数名、福島から参加した3名の音楽療法士の約20名の参加者がありました。

11月24日9:30から12:30まで、本学管理棟にて一般公開で音楽療法セミナーが約50名の参加者により行われました。「コミュニケーションとリハビリテーションのための創造的音楽療法」とのタイトルで、アラン先生の軽妙なお話と立命館大学の進士和恵先生の流れるような通訳により、開催されました。音楽の力は、2人ペアでのゼスチャーの掛け合いで、エネルギーが意味のある自己表現とアクティビティとしてあふれ、情緒が自信となり、体験が新しいスキルの獲得とかつて備えていたスキルの活性化を促します。例えば、出席者が3グループに分かれて歌うことの実践により、成功感の集団への関わりとグループのプロセスとして体験することができました。ホリスティックで統合的なりハビリテーションを目指し、各種療法が設定する目標をサポートするために、音楽をいかに創造的に用いることができるかが示されました。



健康栄養学科 平成15年度臨地実習報告会

健康栄養学科では、平成15年度3年次学生の臨地実習報告会が1月17日（土）に実施されました。学外から実習先の指導者15名、本学科教員、1、2年生の合計170名が出席しました。報告会の目的は、①実習先の指導者の先生方に学生の実習成果を報告し意見交換すること、②臨地実習について1、2年生に伝えていくこと、③学科内の教員が臨地実習の内容や成果について共有し各自の教育にフィードバックすることです。学生が実習させていただいた感謝の意を示すという意味で、報告施設の決定、準備から実施まですべて学生が主体となって実施しました。

実習分野と期間は、臨床栄養学実習（病院・老健施設）3週間、公衆栄養学実習（保健所）1週間、給食管理実習（小学校、事業所）1週間です。平成14年度入学生から、管理栄養士養成のカリキュラムの大幅な改正がおこなわれ、臨地実習の目的・目標について改善が求められると同時に、学生・実習先・大学が共有し、実習中に達成されるように協力しながらすすめていくことが重要とされています。そこで、このような報告会が重要となるわけです。

学生の報告は、全部で7題で、各20分＋実習先指導者コメントや質疑10分で行われました。臨床栄養学実習では、カルテを用いた糖尿病合併症の実態把握、糖尿病の意識と行動に関する調査、病院と老健施設の相違

について、公衆栄養学実習では、地域の栄養課題の把握、保健所の食環境整備事業（外食の栄養成分表示事業）、市町村の幼児と高齢者対象の事業の計画・実施・評価、および他部門との連携について、給食管理実習では、小学校での給食と食教育の実施、事業所の喫食者調査とそれを反映した改善メニューの提案などが報告されました。

臨地実習最初の年であり、教員も多忙な上に不確定要素が多いなかでの実習や報告会であったため、迷いや反省点も多くありましたが、報告会を主体的にすすめた3年生の姿を見て、3年間の成長を頼もしく感じた1日でした。



社会福祉学科 第1回社会福祉現場実習（本実習）報告会

12月12日（金）14時50分から約2時間、第1回社会福祉援助技術現場実習（本実習）報告会が、社会福祉学科3年生、2年生全員、および現場実習指導者16名、学科担当教員の参加を得て、開催されました。

社会福祉学科の現場実習は、第1年次に「見学実習」、第2年次に1週間の「予備実習」、第3年次に4～5週間の「本実習」と段階を踏んで実施していますが、今年度は初めて「本実習」を実施しましたので、実習生全員が

A4版見開き2ページの報告を書いて、約300ページの『社会福祉現場実習報告書・第1号』を作成し、参加者全員に配布して、この報告会が行われました。

報告は、児童福祉施設・障害児童福祉施設・高齢者福祉施設・社会福祉協議会・児童相談所・福祉事務所の6分野から選ばれた代表者が行き、それぞれについて現場指導者からコメントして頂きました。内容は、いずれも社会福祉援助活動を実践しながら、専門的援助技術についてきめ細かな指導を受けて、適切に援助技術を適用する方法を体得することができたことを具体的に説明し、現場指導者の方々からも高く評価して頂きました。また、今後の理論的学習の課題やボランティアとして実践活動を継続したい意欲なども述べられ、実習を通じてひとまわり大きく成長していることがうかがわれました。

この報告会は、本実習を行った3年生の共同学習の場であると同時に、来年度に本実習を行う2年生にとっても有意義な事前学習の場であり、さらに実習生・現場実習指導者・社会福祉学科教員の相互交流・共同学習の場といえます。来年の第2回報告会がいっそう充実したものになるよう願います。



伍桃祭

10月11日（土）、12日（日）の2日間にわたり、第3回伍桃祭が賑やかに行われました。各クラブを中心とした模擬店、発表等や、各学科の紹介コーナー、また学外からは「やるせなす」様によるお笑いライブ、「A FIELD DAY」様、「ボルノヒューマングラフィティ」様によるライブ、「雅童」様によるミニコンサート、「松浜太鼓」様による演奏など多数の企画で盛り上がりました。



陸上部

平成15年度は、新潟県選手権中村信治400m決勝進出、北信越選手権鈴木川真理走幅跳4位、太田佳織400m5位、森井将弘3000SC6位など好成績を残すことができました。他にもつくばマラソンなどに参加し、各部員目標を持ち活動しています。

レクア.コム部

レクア.コムでは、ボランティアや地域貢献活動等を通して、様々な人と交流する活動を行っています。具体的には小学生の体験活動、障害児の遊ぶ会、高齢者の集い等の企画、運営から地域づくり、学会の参加まで幅広く活動しています。



吹奏楽部

入学式や創立記念式典、大学祭など学内での様々な行事、また依頼があった場合には、学外での行事にも参加してきました。音楽を楽しむことを忘れず、また、演奏を聴いてもらう人に楽しんでもらえることを目標に頑張っていると思います。



写真部

入学式、球技大会、学園祭などの学校行事撮影と写真展の開催が主な活動です。個々がテーマを決めて行う写真展colorは毎回工夫を凝らし好評を得ています。また去年は、地域にテーマをおき、「浜っちゃん！松浜写真展」を松浜の自治会館で行い、写真を通して、地域の方たちと交流することができました。

活動報告

サッカー部

昨年からの県のサッカー協会に登録し、1・2年生を中心に活動しています。初めて大会に出場し、二位という好成績を残すことができました。また、春からは大学二部リーグに出場する予定です。



バスケットボール部

平成14年度に男女揃って北信越学生連盟に加盟しました。男女バスケ部ともに、インカレ出場にむけて頑張って練習しています。北信越春季リーグで4部リーグ2位という好成績を残しました。

年間行事

4月	入学式、リーダーシップ研修、新入生オリエンテーション	10月	伍桃祭（大学祭）
5月	創立記念式、スポーツ大会	11月	球技大会
6月	カヌー実習（2年 スポーツ実践Ⅰ・Ⅱ）	12月	クリスマス会
7月	前期定期試験	1月	後期定期試験
8月	トレッキング実習、夏季休業	2月	スキー実習（1年 スポーツ健康Ⅱ）
9月	カヌー実習（2年 スポーツ実践Ⅰ・Ⅱ）	3月	春季休業

学友会長あいさつ



平成16年度学友会長の白井祐輝（社会福祉学科）です。私は、一年前の、新入生オリエンテーションで学友会の先輩方の楽しそうな姿を見て、私も先輩方と楽しく仕事をしたいと思い、学友会に入りました。学友会の主な仕事は伍桃祭や球技大会の計画、当日の進行の手伝いを行います。最初は計画やポスター貼りなど、細かな作業は簡単だと思っていたのですが、いざ行ってみるとさまざまな問題点が挙がり大変でした。しかし、終わった後の達成感は最高でした!!

今年度からは私たちが中心となりますが、前年度の反省を活かし、新しいことを取り入れ、本学の学生が楽しみ、充実することができる行事を学友会役員と力を合わせて計画、進行していきますので、ご協力よろしくお願いします。

今年度からは私たちが中心となりますが、前年度の反省を活かし、新しいことを取り入れ、本学の学生が楽しみ、充実することができる行事を学友会役員と力を合わせて計画、進行していきますので、ご協力よろしくお願いします。

学友会公認クラブ・サークル紹介

■クラブ

- ・水泳部
- ・バスケットボール部（男子・女子）
- ・陸上部
- ・サッカー部
- ・卓球部
- ・剣道部
- ・バレーボール部（男子・女子）
- ・ソフトボール部
- ・レクア. コム部
- ・軽音楽部
- ・手話部 日和
- ・写真部
- ・茶道部
- ・吹奏楽部
- ・野球部

- ・テニス部
- ・バドミントン部
- ・準硬式野球部
- ・コーラス部
- ・園芸部
- ・弓道部
- ・ラクロス部

■サークル

- ・キネマ
- ・フィットネス
- ・フットサル
- ・ダンス
- ・英会話団体「葵」
- ・運動学研究会
- ・ワイルド
- ・和太鼓

学友会の仕事

学友会は、新入生オリエンテーション、球技大会、伍桃祭、クリスマス会などの様々な行事の企画、準備をしています。本学の学生が大学生活を楽しみ、チームワークを高め、充実した行事を行える様、計画をしています。

就職センターからのお知らせ

平成16年度 就職指導スケジュール

平成17年3月卒業予定者出身地別学生数(第一期生)

前期予定

4月	5月	6月
就職オリエンテーション 『学生時代の就職活動』医療福祉現場の先輩講演 3年生対象	公務員ガイダンス 公務員を目指す人のためのガイダンス 2・3年生対象	就職ガイダンス 『自己分析・自分を知る』『医療・福祉の業種・職種を知る』 3年生対象
希望者参加就職セミナーⅠ 『就職試験への最終総合対策(面接と筆記)』 4年生対象	希望者参加就職セミナーⅡ 『就職試験への最終総合対策(模擬面接)』 4年生対象	公務員試験対策入門講座 医療・福祉職の公務員を希望する学生のための対策講座 2・3年生対象
7月	8月	9月
希望者参加就職セミナー 医療・福祉施設採用試験合格のための最終総合対策『面接と筆記』 4年生対象	公務員試験対策初級講座 医療・福祉職の公務員を希望する学生のための対策講座 2・3年生対象	就職セミナー 医療福祉施設の採用担当者講演『医療福祉の現場で必要な人物像』 3年生対象
就職セミナー 『自己分析・自己理解』 『夏休みの過ごし方』 3年生対象	病院・施設等校内合同ガイダンス 県内外病院・施設採用担当者 と学生との就職ガイダンス 4年生対象	希望者参加就職セミナー 医療・福祉施設採用試験合格のための最終総合対策『筆記と作文』 4年生対象
	パソコン講座 『エクセル・ワード検定2級・3級取得講座』 全学年対象	

地域	理学療法	作業療法	言語聴覚	健康栄養	社会福祉	合計
北海道	1	3	1		2	7
青森					1	1
岩手		1	2			3
宮城	1	1	2		1	5
秋田		1	2			3
山形				1	4	5
福島	2	2	6	1	10	21
茨城	1	1	1		2	5
栃木	2	3	1	1	1	8
群馬	1	3	3		2	9
埼玉		2			2	4
東京	1	1				2
千葉	3	2		1		6
神奈川	2	2	2			6
新潟	22	13	17	39	88	179
富山	1	3			1	5
石川	1	3	1			5
福井		1		2		3
山梨	2	1	2			5
長野	2	1	2			5
岐阜	1		1			2
静岡	3	2	1	1	2	9
愛知	1		2		1	4
三重	2					2
滋賀	1					1
和歌山					1	1
広島			1			1
愛媛		2				2
佐賀			1			1
大分	1		1			2
宮崎	1					1
合計	52	48	49	46	118	313

公務員試験直前対策講座のお知らせ

『講座の目的』

今年6月に実施される地方上級・国家Ⅱ種の公務員試験合格を目的とし、出題数の最も多い、判断推理と数的推理の総仕上げを行います。一般教養科目のなかで、公務員試験では独特の問題であるこの科目は得意不得意がはっきりしており、最も差のつきやすい科目です。公務員試験の可否はこれらの苦手意識を克服して、徹底的に問題演習を繰り返すことにあります。この直前講座で最後の追い込みをして万全の状態での公務員試験に臨みましょう。

『講座日程・指導科目』

時間	4月24日(土)	5月8日(土)	5月22日(土)	6月5日(土)
10:00~11:10	判断推理①	判断推理③	判断推理⑤	判断推理⑦
11:20~12:30	判断推理②	判断推理④	判断推理⑥	判断推理⑧
13:30~14:40	数的推理①	数的推理③	数的推理⑤	数的推理⑦
14:50~16:00	数的推理②	数的推理④	数的推理⑥	数的推理⑧

☆受講者の特典☆

- ◇月例模擬試験(2回)
実施日 5月中旬・5月下旬に実施
- ◇論文・面接対策
1次試験合格者に対して、実施致します。

講座に関する問合せ・申込先

希望者は就職センターまで
TEL 025(257)4457 (直)
Email recruit@nuhw.ac.jp

受験生の皆さんへ

2004年度のイベント日程が決まりました!

■ オープンキャンパス

- 第1回 7月17日(土)
- 第2回 8月7日(土)
- 第3回 9月11日(土)

新潟医療福祉大学を体感できる、一大イベントです!
大学概要説明や入試概要説明に加え、各学科ごとに体験実習や模擬授業、教員に直接相談できる個別相談コーナーなど、多彩なプログラムを予定しております。

■ キャンパスツアー

- 第1回 5月8日(土)
- 第2回 6月12日(土)

大学概要説明や2004入試結果説明、施設見学などを予定しております。
オープンキャンパスまで待ちきれないという方は、ぜひご参加ください。

詳細が決定的次第、本学ホームページ (<http://www.nuhw.ac.jp>) にてお知らせいたします。みなさんぜひ、ご来場ください。スタッフ一同、お待ちしております!

メールマガジンのお知らせ

新潟医療福祉大学 メールマガジン創刊!

新潟医療福祉大学では、毎月インターネットを通じ、イベント情報や先輩からのメッセージなど、様々なお知らせを『QOLサポーター新潟(NUHW)』としてみなさんにお届けします。

Eメールアドレスをお持ちでなくても、インターネットに接続できるパソコンがあれば、どなたでもご覧いただけます。

本学ホームページの【情報請求】から登録できます。登録をお待ちしています。

<今後予定している内容>

- ・教員からのメッセージ(各学科の特色、求める学生像等)
- ・新入生からのメッセージ(今後の抱負、後輩達にひとこと等)
- ・合格体験談(AO入試・推薦入試・一般入試)
- ・学外実習体験談(実習に参加した感想や実際の様子等)
- ・イベント情報
- ・新設学科情報